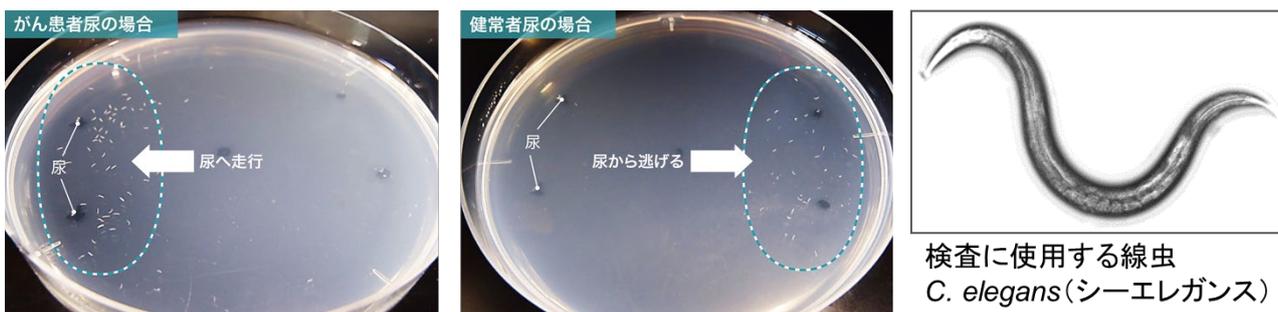


2021年4月26日

HIROTSUバイオサイエンス向け がん検査用シャーレの本格量産開始のお知らせ

当社は株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（本社：東京都千代田区 代表取締役：広津崇亮）が世界に先駆けて開発した、線虫という小さな生物が、がん患者の尿に反応し、がんの早期発見を可能とする『N-NOSE』（エヌノーズ：尿1滴をシャーレに滴下し、がんの一次スクリーニング検査）用シャーレを昨秋から全面供給を開始しました。

当社と株式会社 HIROTSU バイオサイエンスは、『N-NOSE』のさらなる普及拡大を共通の目標とし、検査用シャーレの供給等について今後より一層連携を深めてまいります。



当社のこれまで26年間に渡るシャーレ製造販売は主に食品衛生業界を中心に展開して参りました。現在は月産800万枚の生産販売をしております。

この度、HIROTSU バイオサイエンスより当社シャーレの性能及び供給体制を高く評価頂き、採用の運びとなりました。N-NOSEの普及は、人類の直面するがんという課題解決における画期的な世界初の技術であり、当社シャーレが採用されたことはこれまでにない大きな使命であると捉え、「Quality・Cost・Delivery」全てにおいて満足頂ける生産体制を構築して参ります。

尚、先ず当社役員及び全管理職において、本検査を定期健康診断に取り入れ今年度より実施致します。

以上